

していくことを期待する精神療法

(作業療法業務の概要)

- ・病歴・家族歴・生育歴等の情報収集
- ・個別的な関わりによる治療関係の構築
- ・急性期作業療法（休息を促す受動的活動：音楽・ヒーリングビデオ鑑賞等）の実施
- ・衝動性を緩和できる活動（気軽にできるスポーツ、粘土・革細工を用いた体験）
- ・身体感覚の回復を促す活動（キャッチボール、輪投げ等）
- ・なじみのある工程の少ない活動を通して現実感を体験する
- ・体力を回復するための作業療法
- ・作業療法を通して心身機能のアセスメントを行う

(ソーシャルワーク業務の概要)

- ・病歴・家族歴・生育歴等の情報収集
- ・生活環境等に関する情報を社会復帰調整官から収集する
- ・対象者との信頼関係の構築
- ・対象者、家族、関係者等への関係調整と心理的サポート
- ・権利擁護講座（権利擁護制度、関係法令等の講座）
- ・処遇改善、退院請求等についての説明・相談と手続き援助
- ・入院初期における生活保護・障害年金申請等の相談業務
- ・社会生活の中断に伴う諸問題（社会保障等の継続手続き、家族への各種援助相談、その他の生活・経済問題等）についての家族、関係機関と調整し、対象者の不安を軽減させる
- ・社会復帰調整官との窓口を担当する
- ・社会復帰調整官の院内における執務の便宜を図る
- ・社会復帰調整官の参加する会議の調整を行う
- ・社会復帰調整官の対象者との面談に同席する
- ・社会復帰調整官に対し対象者の退院後居住地等の対象者ニーズを整理して伝える